

東村山市バランスシート（普通会計）の概要

（平成14年3月31日現在）（単位：億円）

借方：資金の使い道	貸方：資金の調達方法
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産合計 1,113 (うち土地634) 市庁舎、保育園、公園、学校、公民館などの土地・建物・設備等	1. 固定負債合計 421 地方債（元金）のうち平成15年度以降に返済する必要がある金額、職員が全員退職したと仮定した場合の退職金など
2. 投資等合計 71 財団法人等への出資金・貸付金、特定目的基金への積立金	2. 流動負債合計 25 地方債（元金）のうち平成14年度中に返済すべき金額
3. 流動資産合計 37 将来の資金不足に備えるための基金、及び年度末までに支払ってもらえなかった税金等	負債合計 446
資産合計 1,221	[正味資産合計] 775
	負債・正味資産合計 1,221

将来の世代に残る財産等

これからの世代が負担しなければならぬ金額
今までの世代が負担した金額

バランスシートのお知らせします概要を

問い合わせ 財政課

市の会計は単年度（1年間の収支決算）の会計となっているため、資産や負債などの状況がわかりません。そこで、金銭の収支だけでなく、一定の時点で保有するすべての資産、負債等の状況を表したバランスシート（貸借対照表）を作成しています。

年度末における市の資産（市民の財産）、負債（将来の世代の負担）及びこれらの差額である正味資産で構成され、資産Ⅱ（負債＋正味資産）という関係にあります。

※バランスシートは情報コーナー（市役所4階、2月からは1階）で配布しています。

平成14年度上期（4月1日～9月30日）の財政状況

市では、皆さんに市の財政状況を知っていただくため、年に2回各会計の執行状況などを公表しています。今回は、14年度上期（4月1日～9月30日）の財政状況についてお知らせします。

問い合わせ 財政課

〔表1〕 平成14年度各会計歳入歳出予算の執行状況（平成14年9月30日現在）

会計別	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	432億8,380万2千円	183億2,129万3千円	42.3%	181億1,732万2千円	41.9%
国民健康保険事業特別会計	103億9,600万円	43億3,976万1千円	41.7%	40億2,418万6千円	38.7%
老人保健医療特別会計	108億7,930万5千円	44億9,898万1千円	41.4%	42億983万8千円	38.7%
介護保険事業特別会計	49億6,187万3千円	22億8,095万4千円	46.0%	19億9,278万3千円	40.2%
下水道事業特別会計	46億676万6千円	22億4,324万7千円	48.7%	19億8,437万9千円	43.1%
受託水道事業特別会計	11億8,738万6千円	3億7,633万5千円	31.7%	2億8,063万円	23.6%
合計	753億1,513万2千円	320億6,057万1千円	42.6%	306億913万8千円	40.6%

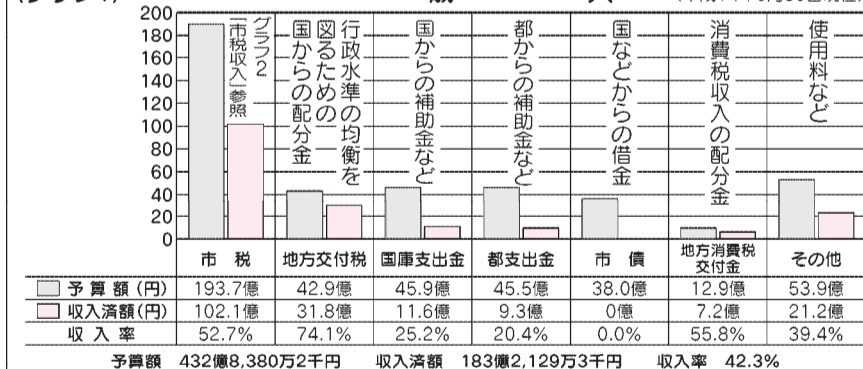
当初予算額（一般会計・特別会計）740億8千392万7千円

補正額 12億3千120万5千円増

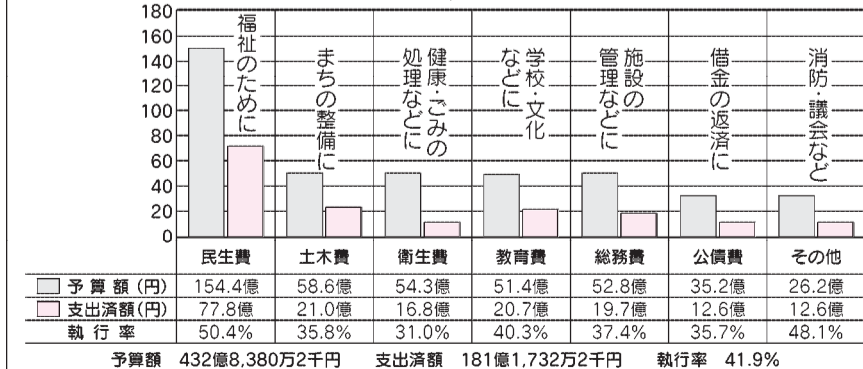
※一般会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健医療特別会計、介護保険事業特別会計の合計 753億1千513万2千円

予算現額 753億1千513万2千円

〔グラフ1〕 歳入（平成14年9月30日現在）



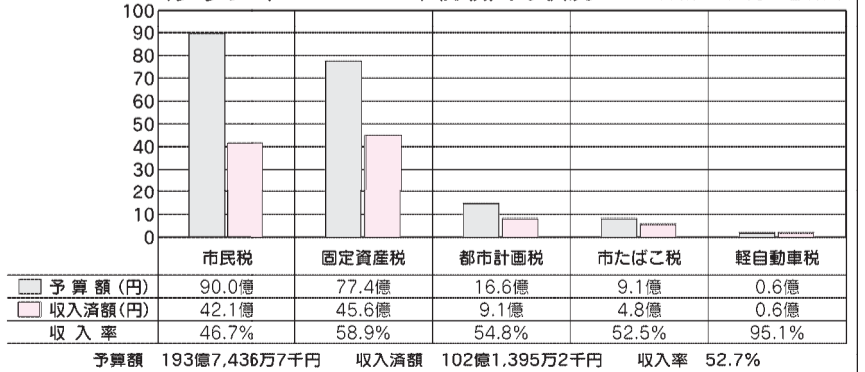
〔グラフ2〕 歳出（平成14年9月30日現在）



各会計の予算の執行状況は「表1」のとおりです。また、一般会計の予算執行状況は「グラフ1」、市税の状況は「グラフ2」とお示しします。

- 一般会計補正予算・主な内容
- 歳入
 - 支援費制度施行準備事業費補助金 198万9千円
 - 新エネルギー・産業技術総合開発機構補助金 2千768万2千円
 - 前年度繰越金 2億2千312万2千円
- 歳出
 - 生活保護費 2億9千590万9千円
 - コミュニティバス天然ガス化改造委託料 2千768万3千円
 - 多摩湖緑地用地取得 7千701万8千円
 - 土曜開放推進事業補助金（市立小・中学校地域教育推進事業費） 324万円

〔グラフ2〕 市税収入の状況（平成14年9月30日現在）



特別会計……特定の事業・資金などについて、特別の必要がある場合（法律で特に定めるものを含む）、一般会計から区分してその収支を個別に経理する会計をいいます。

※グラフの中の金額は四捨五入のため、合計等が合わないことがあります。